

いしかわ 県薬レポート

2009、7 No.61

編集発行

金沢市広岡町イ25-10

(石川県薬事センター内)

社団法人 石川県薬剤師会

会長 徳久 和夫

目 次

- 薬局の調剤は、薬剤の『販売』
徳久 和夫… 2
- 第101回総会 …… 3
- 第102回総会 …… 3
- 会長表彰…… 4
- 平成20年度 県民啓発講座
「くすりのシンポジウムにおいて
市民代表としての質問内容」
笹川 真澄… 5
- 「クスリは、あなたのためになっ
ていますか？」 西上 潤… 6
- 「宇津木妙子さんの講演を聞いて
僕が考えたこと」 中森 慶滋… 8
- 平成20年度
北陸調剤フォーラム…… 12
- 薬剤師が行う情報提供について
渡辺 誠治… 15
- 善光寺ご開帳の年
院瀬見義弘… 16
- 「薬局薬剤師スキルアップ講座」
第2年次のご案内…… 21



三浦 智子 画

薬局の調剤は、薬剤の『販売』

社団法人 石川県薬剤師会
会 長 徳 久 和 夫

薬事法には、特に一章を設けて「薬局」の条項が定められています。1889（明治22）年の薬品営業並薬品取扱規則（いわゆる「薬律」）の公布以来、今日まで、このスタイルは変わっていません。薬事法は「薬局」の本拠地であり、ときには故郷であるということが出来ます。ところが、直角三角形ならピタゴラスの定理が成立するように、薬剤師免許証が一枚あれば薬局業は当たり前のようにおもってきたのではないかと、いまさらのように考えさせられる今回の薬事法改正でした。

薬事法第二条第11項には、『「薬局」とは、薬剤師が販売または授与の目的で調剤を行う場所（その開設者が医薬品の販売業を併せ行う場合には、その販売業に必要な場所を含む）をいう。』とあります。『販売または授与の目的で調剤を行う』というのは、どういうことなのでしょう。調剤学しか習ってこなかった薬剤師には、イメージさえできない世界です。

アダムのあばら骨からイヴが生まれたように、わが国の薬剤師法は薬事法から取り出され、遅れて一人立ちした法律ですが、その第4章（薬剤師の業務）の章の中で第22条（調剤の場所）、第23条（処方せんによる調剤）、第25条（調剤された薬剤の表示）、第25条の2（情報の提供）の各条に

『販売または授与の目的で調剤』のフレーズがでてきます。

さらに、今回改正された新薬事法では、薬局開設者の遵守事項の一つとして第9条の二（薬剤を販売する場合における情報の提供）『医師から交付された処方せんにより調剤された薬剤を購入（譲受）しようとするものに対して薬剤を販売（授与）する場合には』とか、同項2号『その薬局において調剤された薬剤を購入（授受）しようとする（した）者から相談があった場合には』その適正な使用のために必要な情報を提供させねばならないと明記しています。

また、薬局構造設備基準の改訂内容から、『対面販売』を原則としていることは明らかです。もし、健康保険法で定められることがなくても、元々薬局調剤と情報提供は対面・対話の関係にあったのです。

調剤学の教科書には「調剤の法的定義はない」とされていますが、薬剤師の調剤は薬事法と薬剤師法によって、少なくとも昭和35（1960）年の時点で法的背景を獲得していたことは、紛れもない事実です。ただ、私たち薬剤師が、だれ一人このことに関心を持つことがなかったのです。この半世紀（50年）を無為に過ごしてきたことが悔やまれます。

法令のミニマムリクアイアメントを正確

に把握しないで、薬剤師のプロフェッショナルスタンダードが確立される筈はありません。

分業率が50%を超えたいま、新しいOT

C薬販売体制の対応を契機として、薬局・薬剤師の使命と機能について、今一度、原点にもどって考えてみましょう。

(平成21年6月20日)

第101回 総会

平成21年3月29日(日)、石川県地場産業振興センターにおいて第101回総会が開催され平成20年度会務並びに事業中間報告、

第70回日本薬剤師会臨時総会報告、ついで、平成21年度事業計画案、歳入歳出予算案等が賛成多数で可決された。

第102回 総会

第102回石川県薬剤師会総会が平成21年5月31日金沢都ホテルにて開催された。冒頭、平成20年度に逝去された玉川恭子・荒田幸造・安倍洋一各先生へのご冥福を祈り全員で黙祷を捧げた。徳久会長は挨拶の中で昨年度の活動成果を報告するとともに新薬事法の改正により薬剤師の役割が益々高まり、薬剤師への大きな期待と重大な責務が求められていることを改めて述べられた。次に、来賓の針田哲石川県健康福祉部長と小森貴石川県医師会会長から祝辞を頂

き、祝電披露の後、永江議長、三森副議長のもとで議事が進行された。平成20年度会務ならびに事業報告をはじめ、上程された6議題は活発な討議の後、賛成多数で可決承認された。



総会、会長表彰後の懇親会には谷本正憲知事を始め、石川県選出の衆参両国議員にも出席頂き、祝辞をいただいた。懇親会場では会員相互の親交を深めると共に、情報交換など有意義で楽しい一時が過ごされた。



会 長 表 彰

総会に引き続き同会場にて永年薬剤師会会員のため、また会の発展のため多大な尽力並びにご協力頂いた8名の方々に会長から表彰状と記念品が贈られ、その功績を称えられた。受賞者を代表して英俊彦氏よりお礼の挨拶と今後の決意が述べられた。

平成21年度

石川県薬剤師会会長表彰受賞者

- 小林 由 明 (加賀支部)
- 連 代 美和子 (白山ののいち支部)
- 若 林 玲 子 (金沢支部)
- 松 本 亜希子 (七尾鹿島支部)
- 松 田 泰 美 (開局薬剤師会)
- 英 俊 彦 (県庁勤務薬剤師会)
- 大 西 道 代 (県庁勤務薬剤師会)
- 石 浦 裕喜子 (女性薬剤師部会)



●●●●● 平成20年度 県民啓発講座 ●●●●●

平成21年2月1日(日) 午後1時～4時 於 ANAクラウンプラザホテル金沢

第一部「薬を安心してのむために」

シンポジウム「クスリは、あなたのためになっていますか？」



「くすりのシンポジウムにおいて 市民代表としての質問内容」

金沢健康を守る市民の会
笹川真澄

私は今回この役をお引き受けして、普段、私や、私のまわりの人々の、薬についての不安な点をすっきりさせたいと考えています。また、薬剤師さんは敵だとは思っておりませんが、本当に味方になってくださる方たちなのか見極めたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

私自身はくすりとのつきあいはあまりありません。でも、風邪をひいたときなどにいただく風邪薬で、いただいた分をすべて飲んだほうがいいのか、症状が治まったら飲まなくてもいいのか迷います。また残った薬についてですが、消費期限も書かれていないので次に風邪をひいたときに飲んでもいいのか不安になります。

最近、そういえば検診時に胃炎が見つかり、ピロリ菌がいることは前から知ってはいたのですが、今回除去したほうがいいのかと言われ、1週間除去剤を飲みました。また、婦人科の検診のときに『そろそろ女性ホルモンの服用をお考えになってはいかがですか』と勧められました。思ってもいな

いことでしたので、どういう場合に服用を考えるのか、また効果はどうか、何にも知りませんので教えていただけたらと思います。

私の知り合いで、同じような心臓病で血液を固まりにくくさせる薬のワーファリンと、そうでない薬を飲んでいる方がいるのですが、それはどういうことでしょうか。食べ物も制限が違いますし、医師はどういうことで薬を選んでいると思われませんか。

私は、栄養士で地域の方々と話すことも多いのですが、高血圧の薬、コレステロールの薬について不安に思っている方が多いと感じます。血圧が高いが医者に行って薬を飲むと一生飲み続けなければならないのではないかと、行くことを躊躇していらっしやったり、コレステロールの薬について本当に必要なのか？と思いつながりながら飲んでおられる。医者に言っても、薬を飲んでいるからいい状態だと言われる。これらの薬についてはどのように考えたらよろしいですか。

「クスりは、あなたのために なっていますか？」

金沢社会保険病院薬剤部

西上 潤

Q 風邪薬で飲み残した薬はまた服用できるか

A 症状を緩和するような薬は、症状が治まれば服用しなくても良いと思う。抗生剤などは処方された分をちゃんと服用する。

Q 残った薬は、同じような症状が出た時に飲んでも良いか

A 処方せんにより調剤された薬は医薬品なので、原則は廃棄したほうが良い。

Q ピロリ菌の除菌を勧められたが、ピロリ菌の除菌について知りたい

A ピロリ菌は増殖により、菌からの毒素などにより胃の細胞の障害を起し、また、菌の増殖により白血球などが集まって除菌されるが、その時に炎症が起こる。それらがくり返され、胃潰瘍へと進行する。その他、ピロリ菌がある種のリンパ腫、特発性血小板減少症などの発症



に関係していることが言われているので、除菌は重要と考えられる。

Q ホルモン療法の開始と効果について、検診で使用をすすめられたが必要なものか？

A 基本的に、ほてり、発汗など更年期症状といわれるような症状が出て、どうも調子が悪いという時に考えると良い。ホルモンのバランスが崩れて、体調の変化が出現するため、女性ホルモンを内服や貼り薬で補う治療法。骨粗鬆症にも効果があるが、長期服用で乳癌発生のリスクが若干上がるとか、心血管のリスクが高くなるといわれている。いずれにせよ、女性ホルモンによる治療ガイドラインがでてきているようなので、症状がひどければ受診した方が良い。骨粗鬆症については、推奨されているビスホスホネート製剤やビタミンDの薬がある。

Q 心臓の病気の人で、アスピリンとワーファリンを飲んでいる人がいる。ワーファリンでは納豆を食べてはいけないなどあって、同じ病気なのになぜ違う薬が使われているのか

A 血液をさらさらにする薬として、アスピリンなどの抗血小板剤と血液の凝固を押さえるワーファリンがある。一般的にはアスピリンなどの抗血小板剤は血液の流れが速い動脈の血栓を、ワーファリンは血液の流れが緩やかな静脈の血栓を押さえる必要がある場合に使用される。病



気や合併症、血栓を予防したい状態によって異なるため、同じ血液の流れを良くする薬でも人によって差が出る。

Q 高血圧や高脂血症の薬は一生飲まなければならないのか

A 病院であったケースで、血圧の薬を飲んでいたら、入院したら血圧が低くなって服用しなくても良くなった。入院中は、食事のカロリーコントロールがされて、社会生活でのストレスがなくなり、血圧が正常に戻ったと思われる。初期の段階であれば、食事や適度な運動、ストレス発散により血圧が正常化すれば薬を内服しなくても良くなる場合がある。

Q お薬手帳について

A 石川県下の病院のいくつかでも退院される時に手帳をお渡ししているところがある。金沢大学病院は今のところ、お渡ししていないが、現在、お薬手帳を準備中。複数の病院や薬局から手帳をもらっている人で、それぞれのもらった所でしか使用できないと思っている患者さんがいるようだ。1冊にまとめて使用してほ



しい。能登沖地震があった年に新潟の柏崎でも地震があり、派遣されたが、服用している薬が問題となった。記録しておく、万が一の災害のときにも役立つ。

Q 子供が小児科を受診している。熱が出たときなどの薬が残っていたら、同じような症状が出た時に使うよう言われているが、使わないほうが良いのか

A 医師から同様の症状が出た時に投与可能との指示があれば、投与しても問題ないと思います。しっかりとした保管も必要。ただし、患者さん本人以外での使用は避けるべき。

Q 病院での後発医薬品の取り扱いについて

A 金沢大学病院では医師がコンピュータで処方できる薬が1600品目ほどある。これらの薬は病院の委員会で採用、不採用を決めている。そのうち、後発医薬品は100品目ほどあるが、製造しているメーカーから情報を集めて、資料を作成し、薬剤師の対場から問題ないものと思われるものをいくつか選んで薬事委員会で審議して採用を決めている。

第二部 特別講演

「夢と人生」 ルネサス高崎女子ソフトボール部総監督 宇津木 妙子

「宇津木妙子さんの講演を聞いて 僕が考えたこと」

石川県薬剤師会

中 森 慶 滋

北京を舞台にして死闘が行われたソフトボール競技の真実の物語。試合を見なかった人に一連の試合の様子を話したとしても、だれか信じてくれるものはいるだろうか。

2008年8月20日午前、準決勝が行われた。日本は予選を一位で通過した米国と対戦し延長戦を戦ったものの4対1で敗れる。ピッチャーは上野由岐子。同日午後5時より予選3位で勝ちあがってきたオーストラリアと対戦する。この時のピッチャーも上野由岐子であった。2対1で向えた7回2死から同点ソロ本塁打を浴びて再びこの日二回目の延長に突入した。日本は11回に1点を失ったもののその後追いつき、結局勝利をもぎ取った。上野選手は米国に延長9回投げた準決勝に続き2試合連続の完投で計21回、318球を投げたことになる。

決勝を決めた斉藤監督は次のように語った。「明日は上野と心中するつもりだ。」

市民啓発講座の一部の座長を僕が務めた。シンポジウム開始の前振りに、北京オリンピックの女子ソフトボールについて触れた。僕はその日の朝ソフトボールの試合をBSで放映したダイジェスト版を再び見ている。日本が金を獲得する過程の中で、重要な転換点があると話した。

準決勝オーストラリア戦の7回、あと一人を抑えれば日本は決勝に進むという時、上野は速球を投げる。アナウンサーは勝利を確信したかのように「今日最速の111kmの球を投げました」という。次の球が上野の手から離れる。バッターはその球に狙いをすましたかのようにきれいにジャストミートする。その瞬間、解説者である宇津木さんの「あーーーーー。」という声が聞こえた。その声は5秒間ボールがスタンドに入るまで続いた。この間、宇津木さんは様々なことが頭を駆け巡ったのではないだろうか。テレビに映った上野は表情を曇らせ下を向いた。そこから日本は「オリンピック最後の金メダル」を目指して死闘を繰り広げることになる。「この時の宇津木さんの気持ちを聞くことが出来るのではと楽しみにしています」と僕は話した。この時こそ、宇津木さんが育て上げ宇津木魂を持った選手たちの真価が発揮される転換点と考えていたからなのだ。

機転の利いたパネリストの発言や、場内からの適切な質問のおかげで盛況のまま一部は終わった。二部がもうじき始まろうとしていた。携帯録音機のスイッチを入れ演者台近くにセットした。トイレに行っておこうと席を立ち会場の外に出たとき、徳久会長と三浦副会長がこちらに歩いてくるのが見えた。その後ろに小柄な女性が続いている。150cmあるかないかというほどの華奢で小柄な女性。それが今回講演する宇津木妙子さんであった。僕はかるくお辞儀をする。

宇津木さんは上野選手がオーストラリア戦でホームランを打たれた失投について次のように話した。「あの時上野はみんなにたいへんすまないと思ったそうです。自分の失投のせいで負けてしまったら、せっかくみんなが点を取ってくれたのに申し訳ないと」。

そのウラの攻撃で凡退した日本は失意のうちに延長戦に入る。タイブレーク方式である。11回に日本はオーストラリアに一点を入れられ逆転され、絶望的な状況となる。しかしその裏ノーアウト二塁から3番山田が送りバントを成功させ1死三塁。4番の馬淵がレフト前へポテンヒット。走者が還り、同点にする。

そのとき僕は思ったのである。日本はこの時点で既に決勝で勝つことを目的としている。このチームの目標は金以外にはない、そして上野は日本のエースから世界のエースになることしか考えていないのだと。

タイブレークのため、12回も無死二塁から始まった。8番峰がサードへの内野安打を放つ。9番の藤本が送りバント成功し1死二、三塁、1番の狩野が敬遠され1死満塁。2番西山がセンター前ヒットでサヨナラ勝ちをおさめ、日本は銀メダル以上が確



定する。だが実力で数段優るとされている米国が決勝で待っていた。

次の日の決勝。日本は米国と戦った。日本は3回に1番狩野の適時打で先制する。4回には3番山田の本塁打で2点目を加え、7回にもダメ押しした。そして最終回、米国の攻撃。ユングに代わって代打にヴィクトリアが打席に立つ。センター前ヒットを打たれ、無死一塁となる。9番フラワーズがショートファウルフライに終わり1アウト。1番ワトリーの強烈なサードライナーをナイスキャッチする。宇津木さんが解説する声が弾む。そして、2番打者のロウ。打った瞬間宇津木さんは「よし」という。打球はサードゴロとなりボールはファーストに送られアウトとなる。日本は史上初めて、そしてオリンピック最後の金メダルが決まった瞬間である。宇津木さんの絶叫が全国のテレビのスピーカーから流れた。

「世界は感情で動く」マッテオ・モッテルリーニ 著 という本がある。「経済は感情で動く」の続編だ。ここに、印象的な記述がある。宝くじを買った人たちの追跡調査を行った。巨万の富を一瞬で手にした人たち、その人の多くは一年後宝くじが当たる前よりも不幸になっていたという。お金をめぐり争いが起こった者。お金の使い方が分からずヨットや豪邸、最新式のパソコンを数十台買うのだが使いこなせずダンボールのまましまっている者。投資が失敗

して借金を抱えるようになった者。こういった事例は他の様々な書物でも語られている。

しかしモッテルリーニは別の視点から事の本質を書き記していた。次に彼は不慮の事故で片足を失った者など、急な不幸に見舞われた人の一年後を追った。すると、ほとんどの人たちが不幸を乗り越え以前より幸福感を味わっていたという。

オーストラリア戦で体力を使い果たした女子は、格上とされた米国に翌日は絶対勝てないと僕は思っていた。さらに日本のエースである上野ももう投げれないと思っていた。しかし時として現実には意外な結末をもたらすものである。ターニングポイントは宇津木さんの5秒間の「あ—————」にある。あの時、ホームランが打たれずにすんなり決勝に進むことができていたら、日本はブストス擁する米国に勝てなかったかもしれない。試練は人を強くする、そのことを宇津木さんは一番よく知っていた。

女子ソフトはなぜ勝てたのか。なぜたくさんの人たちが「感動した」といつてくださるのか。それは、上野というエースと、エースの頑張りを支える選手たちの掛け値なしのチームワークだったと思うのです。当たり前ですが、ソフトボールは一人ではできません。ピッチャーが投げたらキャッチャーが受け取る、バッターが打つ、サー

ドが取った球をファーストに投げる、会話と同じキャッチボールです。いいチームは、目で合図すればお互いの意思が通じ合うところまで一つになります。すべてはチームのために動かなければなりません。しかし一方で、最後に試されるのは孤独な個人精神です。

「宇津木魂」宇津木妙子著

会場内の所々で目頭を押さえる人たちがいる。中学の女子ソフトボール選手たちも真剣な眼差しで宇津木さんの講演を聞いている。取材に来たテレビ局のカメラも宇津木さんを写している。

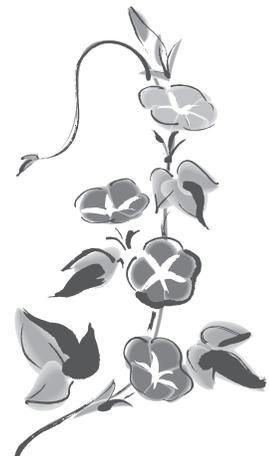
世界を極める人たちは皆自分の考えや信念にぶれがない。数年前に講演したシンク口の井村さんもこういった「努力は決して裏切りません」。時に自分をさらけ出し熱く語る宇津木さんの話は素朴だが人々に感動を呼びおこす不思議な力に溢れていた。

宇津木さんは次のように語った。「本気でメダルを取りにいくのなら「楽しみ」よりも「苦しみ」の方が圧倒的に大きいはず。そうでなければ勝てないでしょう。オリンピックを楽しみたいという選手が時々いますが、本当の意味ではどんな選手でもそういうことはありえません」。

楽しみは苦しみを生み出すが、苦しみからは栄光が生まれる。それが人を成長させるのだ。栄光の頂点にいる上野を代表する女子ソフトボールのメンバーたちに「浮か

れるな」「兜の緒を締めなさい」と宇津木さんは言っているそうだ。世界に通用する指導者は、哲学者でもあるのだ。

毎年毎年、薬剤師会が主催する講演会。なんて僕は幸せなのだろうと、ふと思う。



平成20年度 北陸調剤フォーラム

開会挨拶 石川県薬剤師会 会長 徳久 和夫 先生

情報提供 株式会社ツムラ 流通戦略部特販課 野村 秀一 氏

「原料生薬についての産地からの取り組み」

講演 1

講師：公立能登総合病院 副院長 牛島 聡 先生

演題：「がん治療に対する漢方薬のアプローチ」

講演 2

講師：富山大学和漢医薬学総合研究所消化管生理学分野教授 門脇 真 先生

演題：「複雑系である腸管の免疫性疾患に対する漢方薬からの科学的アプローチ」

開会挨拶 北陸大学 常任理事 河島 進 先生

平成21年2月22日(日)に金沢スカイホテル18階にて、北陸調剤フォーラムが開催されました。当日は120名の参加者があり、漢方治療に対する関心の高さがうかがえました。

今年は、株式会社ツムラ 医薬営業本部流通戦略部特販課 野村修一氏、公立能登総合病院 副院長 牛島聡先生、富山大学和漢医薬学総合研究所消化管生理学分野教授 門脇真先生の3名により漢方薬の基礎から臨床まで、最近の知見も交えたご講演がありました。

まず、野村氏は「原料生薬についての産地からの取り組み」と題しまして、安定した薬効を発揮する医療用漢方製剤には、生薬の3つの安定（品質・数量・価格）が極めて重要であり、この3つの安定の為にど



野村 秀一 氏

のような取り組みをしているのかを、生産現場からの話として現地での写真を豊富に織り交ぜながらご講演されました。

内容としましては、安定した薬効のための生薬の品質としては、①基原植物の限定：日本薬局方で規定されている原植物は複数あり、それを絞り込む方法として、3D-HPLCフィンガープリントを活用し、

生薬中の含有成分を同定する。②技術的要因：川芎は深く植えすぎると不良品が多くなってしまふ。地黄は加熱・放冷の繰り返しのより色が変化し、また糖類構成比率がかわってくる。よって契約栽培先への継続的な指導が必要である。③産地の限定：釣藤鉤は産地により含有アルカロイドが違う、沢瀉は産地により含有成分は同じだが含有量が違うなど収穫される場所で違いがある。

最後に、これら生産現場からの取り組みは、全て安定した薬効を発揮する製剤化の為であると締め括られました。

次に、牛島先生は、「がん治療における漢方薬のアプローチ」と題して講演されました。

内容としましては、なぜがん治療に漢方薬を使うのか？それは、現代医学がよりどころとする、西洋医学に限界があり、それを漢方薬が補完できるからである。「癌の患者は殆ど、うつ状態を初めとする精神症状を有している。漢方は心身一如。心も身



牛島 聡 先生

体も一緒に治すのが漢方。」である。

次に、a) 癌にともなう症状の緩和として、○転移再発乳癌の呼吸困難に漢方治療として、補剤（肺の方に効く人参養栄湯）と五苓散の併用例。b) 治療に伴う諸症状の緩和として、○乳癌内分泌療法による更年期症状に桃核承気湯○胃癌空腸パウチを用いた再建胃の食物停滞に大建中湯○塩酸イリノテカンに伴う下痢に半夏瀉心湯 など。c) 癌そのものへの効果として、○切除不能進行胃癌の集学的治療に十全大補湯○多発性肝転移大腸癌症例にFOLFOX、十全大補湯 など。数多くの症例をご提示されました。

最後に、漢方補剤とは何か？として、癌に対する西洋薬が宿主の生命力を低下させる方向にあるのに対して、漢方補剤は宿主の生命力を向上させてくれることが特徴である。また、投与目標として、十全大補湯類は乾燥した虚証の代表方剤で悪性腫瘍の第一選択剤である。人参養栄湯は呼吸器症状、衰弱を目標とする。補剤の代表である補中益気湯は精神症状、消化器症状、例えばイライラ、便秘、不眠などを伴う事が多い。

最後に、患者さんの元気を損ねない安価な漢方薬により患者さんのQOLを向上させることができる。補剤を中心とした漢方薬をがん治療の現場でどんどん使っていますと締め括られました。

次に、門脇先生は、「複雑系である腸管の免疫性疾患に対する漢方薬からの科学的



門脇 真 先生

アプローチ」と題しご講演されました。

内容としましては、「生体の生命維持・存続のために、外界から栄養を吸収するという生命原則の根幹となる組織である消化管は第3の自律神経系である腸管壁内神経系を有し、中枢からほぼ独立して基本的な諸機能を発現する事ができます。外的環境の変化に対応する生体適応などでは、中枢神経系との間にあるGUT Brain Axisを介した緊密なクロストークが行われています。腸管では腸管粘膜免疫系、腸管神経系及び腸管内分泌系が、腸管イントラネットを構成し、生体防御、恒常性維持に重要な役割をしています。

アレルギー消化器症状発症率に対する葛根湯（TJ-1）の効果として、脾臓（全身性免疫系の指標）と近位結腸（腸管粘膜免疫系の指標）のサイトカイン量を見た基礎研究からは、葛根湯は食物アレルギーモデルの全身免疫系での免疫アンバランスを改善しないが、粘膜免疫系でのTh1及びTh2の過剰亢進状態を抑制し治療効果を発揮します。また、炎症性腸疾患の病態モデ

ルによる柴苓湯の研究では、下痢・下血などの症状改善や病理組織の改善がみられ、また作用機序の一端として、結腸組織SOCS3mRNAの発現が抑えられています。」

最後に、証という概念を科学的に普遍的になる様な形で取り組んで行きたいと締め括られました。

今回のまとめとしまして、今後は、セルフメディケーションの時代を向かえ、また治療から予防という時代に向かいます。その中で、まちがいなく漢方薬が大きな貢献を成すと思います。とのご発言があり、盛況な会が締め括られました。



薬剤師が行う情報提供について

野町薬局 渡辺 誠治

先日、金沢・北陸の両大学から薬局実務実習受け入れ承諾書の提出を依頼され、6年制の薬学生実務実習を行う日が、もう、そこまで来ていることを実感した。実習期間も2.5ヶ月となり、これまで以上に、実習生が患者や顧客と接する機会が増えることは間違いない。

また「実務実習コアカリキュラム」の中にも、患者や顧客と会話をするにより、学生自らが体験し、考えて身につけていかなければならない項目が多数見られる。たとえば「患者との会話などを通じて、服薬上の問題点（服薬状況、副作用の発現など）を把握できる」（P304）や「患者が必要とする情報を的確に把握し、適切に回答できる」（P322）「入手した情報を評価し、顧客に対してわかりやすい言葉、表現で適切に説明できる」（P406）というように、薬剤師としての分析、評価、判断を行い、患者や顧客に合わせた適切かつ正確な情報が提供できるようになることが求められている。これこそ将来薬剤師となる薬学生に一番身につけてもらいたいことだと思う。

薬剤師はクスリそのものの情報に加え、その顧客の背景を考慮して、本当に必要とされている情報が何かを判断し、必要なときに、必要なことを提供する。これが薬剤師の情報提供なのではないだろうか。

この情報化社会の中、得ようと思えばクスリの添付文書に書かれているような内容は、誰もが入手出来る状態にある。時に

は、薬剤師より副作用のことを詳しく知っている患者さえいる。しかし、いざ副作用が起きたときには、専門家でないと対処出来ない場合も多いのではないかと。患者に一番近い薬剤師が、患者との会話や様子から副作用を初期の段階で気づき、重篤になる前に対処することで、患者の薬物治療における安全が確保出来ると言える。

6月より改正薬事法が施行され、医薬品のリスクに応じた分類が明確となった。薬局医薬品と一般用医薬品全てについて、薬局で取り扱うこととなった意義は大きい。薬局および薬局薬剤師の責任と義務はこれまで以上に重大となってきた。一方で「クスリ購入の際に余計手間と時間が掛かるわりに、添付文書に書いてある説明しかない」といった声が聞こえてくる。顧客のニーズに合った情報が提供されてこそ今回の薬事法の改正意義が生かされてくるのではないのか。

その顧客がなぜその医薬品が必要となったのか。また本当にその医薬品でよいのか。あるいはうまくケアすればクスリは必要でないのかもしれない。反対に、医師の判断に委ねたほうがよいのかも。クスリの説明の前に、適切なアドバイスが必要なのではないか。薬剤師が行う情報提供には、その顧客にしか必要とされない、とっておきの情報が含まれているはず。薬局薬剤師として、学生に教える前に、まず、自分自身の日常業務を今一度見直しておかなければと思う。

【古寺との結縁】その8

善光寺ご開帳の年

院瀬見 義 弘

信濃善光寺では5月31日結願大法要で今年ごかいちょうの御開帳の幕を閉じた。6年に一度の丑年と未年が御開帳である。古くから「牛にひかれて善光寺参り」「一生に一度は善光寺」といわれるように、宗派を超えて全国からの参拝者が多い。年間700万人を数え、御開帳時だけでも、平成3年は約400万人、平成9年は515万人、平成15年は長野新幹線開通後の初の御開帳ということもあって628万人もの参拝があった。初夏の長野を賑わす一大イベントで、今年は4月5日(日)から始まった57日間でどれほどの人が集まったのだろう。

「開帳」とは寺院で特定の日に厨子の帳ずし とびりを開いて、普段は拝観することができない仏像を公開することをいう。善光寺の宝庫に安置されている「前立本尊まえだちほんぞん」(重文)を本堂に迎えて人々の参拝を許すというのが、善光寺開帳の特徴である。「前立本尊」とはご本尊の前に立つ分身の仏さまであることから呼び習わしているものである。

ご本尊は552年仏教伝来の折、百済の国から渡来した日本最古の仏さまで、642年に本田善光卿によって都から信州の地へ下向され、自宅にご本尊をお祀りしたのが善光寺の名前の由来である。本物のご本尊は飛鳥時代に秘仏とされた652年以來、今日

まで善光寺の僧侶でさえ見ることができない。この絶対的秘仏に代わって拝むことができる「前立本尊」さえ秘仏化して、7年ごとにだけ拝観できる。絶対的秘仏のご本尊は、本堂の内々陣奥ないないじん るりだんの瑠璃壇に安置されている「一光三尊像」。阿弥陀如来を中尊にして、向かって右に観音菩薩、左に勢至菩薩せいしがひとつの光背りゅうざうに納まる立像である。阿弥陀と両菩薩いんぞうの印相(手指の形)や台座などの特徴を備えた仏像を「善光寺式三尊仏」と呼び、全国各地にある善光寺の本尊となっている。



前立本尊

平家物語にも描かれた治承3年(1179)の炎上以来、11回の火災に見舞われ、そのつど再建されしかも焼失前よりも建物が大きくなる。現在の本堂(国宝)は徳川幕府の後ろ盾や松代藩の協力もあるが、出開帳でがいちょうによる諸国庶民の寄進によって1707年に完成したもので、東大寺大仏殿、三十三間堂に次ぐ大きさである。江戸時代中期の代表的な仏教建築の傑作といわれている。

前記のように参拝者が御開帳ごとに増えている。私もその中の一人である。前回の平成15年(2003)から遡って御開帳のたびごとを含め、この24年間に9回訪れている。それ以前の記憶には金沢誠志会というお参りの団体で行った子供のころの宿坊泊まり、高校時代の修学旅行くらいは残っている。順を追って開帳時を振り返ってみよう。

1985年(昭和60年)の開帳。24年経っていることでもあり、これといった記憶はない。

1991年(平成3年)の開帳、5月11日。男三人での初めてのドライブであった。この時は善光寺よりも前山寺ぜんざんじの思い出が強い。長野市から50kmほど南にある北向観音きたむきかんのん、安楽寺、常楽寺を巡り別所温泉がこの日の宿。翌日、別所温泉から4kmほどの塩田平せんざんじにある前山寺は何としても訪ねたい場所であった。というのは、長年愛用している扶桑薬品のカレンダーのなかで、この年



塩田平借景の前山寺庭園

かあるいは前年のものだったか、『前山寺のふじ』として藤の花越しに三重塔が撮られていた魅力ある写真が忘れられなかった。期待に満ちて前山寺に到着した。三重塔周辺で「ふじはどこ？」とうろろう探す始末。「えっ、これ??」。背丈よりやや高い程度の低木で、しかも斜面にあって下の方から這いつくばるようなローアングルで三重塔を見上げて撮影されたものだろう。その見事な撮り方に感心するばかりと言えればひいき目だが、期待が見事にはずれた一幕であった。

この前山寺のもうひとつの名物が『くるみおはぎ』であることを直前に知った。庫裡に上がって、塩田平を借景とする素晴らしい眺めの座敷でいただいた『くるみおはぎ』は絶品。甘党の私にとっては至福で、この味が忘れられなくて数年後に再び訪寺することになる。そして、この三人で年一回京都や奈良の寺巡りを始めるきっかけとなった。

1997年(平成9年)の開帳、5月25日。



中日庭儀大法要（天台宗）

本堂が建立されて290年、善光寺大地震から150年、長野州市制施行100年、第二次世界大戦後10回目の開帳という節目。それに協賛して長野県飯田市の元善光寺と甲府市の甲斐善光寺で80年振りの開帳があった。三つの善光寺を廻ることを計画したが、甲斐善光寺を選んだ。もちろん信濃善光寺に

比べて小規模であるものの、阿弥陀如来像は147cmと信濃の42cmより大きい。正直なところあまり印象にないというのが本音。近くの東光寺と武田神社に寄ったあと長野に向かった。不思議なご縁でこの年9月に中津川へ行った折、飯田市の元善光寺に足を延ばす機会に恵まれ、12年前の丑年には三つの善光寺を参詣できた。今年はこの三善光寺に加えて、祖父江善光寺、関善光寺、岐阜善光寺の六善光寺が同時期に開帳された。史上初のことだそう。

2003年（平成15年）の開帳、5月10日。開帳期間中にはいろいろな行事がある。特に「ちゅうじゅていぎだいほうよう中日庭儀大法要」が最大のイベントで、この年は4月26日と5月10日であることが前もって分かった。当然平常より大変な人出であることは覚悟の上で、今回はそこに照準を合わせることにした。

善光寺は一宗一派にかたよらない宗派を超えた寺である。法要をはじめとする寺務は天台宗の大勧進と浄土宗の大本願の二人の住職によってお勤めされている。御開帳



本堂前の回向柱



世尊院の回向柱



三 門 前

のほぼ中日に、両宗がそれぞれ一回ずつ日を変えて中日庭儀大法要を回向柱えこうばしらの前で執り行う。回向柱というのは、開帳時に本堂前に立てられるおよそ45cm角、高さ約10mの巨大な柱である。江戸時代に松代藩が普請奉行となって本堂が建立された縁によって毎回松代町から牛にひかれて奉納される。この回向柱に張られている綱糸の先をたどると、前立本尊の右手に結んだ金糸に繋がっている。「善ぜんの綱」と呼ばれ柱に触れることで阿弥陀如来との結縁ができるといわれる。

毎朝5時半から行われる「お朝事法要」に間に合わせるバスがホテルから出るというので、これを利用することにした。5月半ばとはいえ、長野盆地の朝早い時間はさすがに相当な寒さだ。首に大弱点があるため防護対策としてホテルのタオルを首に巻いて出かけた。お朝事とは毎朝本堂で行われるお勤めのことである。その往復の参道で石畳に膝まづいて手を合わせ、天台宗は貫主様、浄土宗は上人様から頭を数珠でなでていただく「お数珠頂戴」がある。この儀をほぼ60年振りで受けた。この日は11時



天台宗貫首様よりの「お数珠頂戴」

からの中日庭儀大法要を間近に見ようと6時頃からもうビニールシートや椅子で場所取りである。このあとホテルに戻って朝食を済ませ、再び善光寺に赴く。

さて、その11時が近くなると、参道の両側は大変な人垣である。十重二十重どころではない。なんとか行列の見える隙間を探すのに大苦勞である。総勢800人ほどの行列の先頭は稚児たちで、善光寺の住職を中心に朱色の傘の列はゆったりと歩み、まるで王朝絵巻のよう。回向柱の前に到着すると、厳粛な法要が営まれる。しかし、このあたりは人、ひと、人で所作事はどこからも何も見えないのであきらめるしかなかった。

天台宗の行列の場合、本堂での法要のあと大勸進への帰途に、世尊院せそんいん（釈迦堂）でも法要が営まれる。そこは宿坊が並ぶ一角にあって、166cm等身大の銅製釈迦涅槃像が布団に横たわる。秘仏でも前立ちでもないその右手と結ばれた善の綱に繋がる回向柱が狭い境内と道路の境目あたりに建てられている。ここも毎回訪れ、お釈迦様と顔なじみである。

若干の間隙をぬって戒壇巡りをした。御開帳に関係なくいつでもできる。本堂へ靴を脱いで上がり、内陣を通り前立本尊のすぐ右手に入口がある。狭い急な階段を十数段ほど降りて進むと間もなく真っ暗闇になる。時計回りの一方通行で右手を木壁に添えながら、そろりそろりと足を前にすりだす以外にない。本尊阿弥陀如来の真下にある鍵を探し当てそれに触って結縁を喜ぶものである。真っ暗なところを手探りで一歩進んですぐ止まるぐらいのペースだから、後ろが詰まって長い列ができる。ところがこれまでと違って、この開帳時には道しるべとなる豆球が通路に備えられて動きをスムーズにする工夫がなされていた。御開帳が終わった後は豆球がそのままなのかは知るよしもない。

車で行くと、駐車場が本堂裏側にあるので、裏から入ることになる。そこからさらに門のところまで歩を進めたい。長野駅方の正面から入れば、大本願に近い仁王門を過ぎ、大勧進前の立派な三門をくぐることになる。三門（重文）は高さ20m、二層の入母屋造り、屋根は檜皮葺^{ひわだぶき}で1750年に完成した巨大な門。見上げると『善光寺』と書かれた通称「鳩字の額」が畳三畳分の大きさといわれるものの小さく見える。目を凝らしてみると、「善光寺」の文字の中に五羽の鳩が隠れており、「善」の字も正面から見た牛の顔に見えるという。

善光寺を訪れた際に必ず立ち寄るのが、信濃美術館と連結されている東山魁夷記念館である。本堂右側の庭園を抜ければすぐだ。数々の東山絵画を見ることができし、記念館の中で座っているだけで心休まる雰囲気がある。また、仲見世通りにある信州そばのうまい店にもよく立ち寄るが、望みの叶ったのは二度しかない。昼食時間帯は団体客貸し切りのことが多くて、入れないことがしばしばなのである。このときも空振りだった。

それでも御開帳のすべての行事に満足感いっぱい気持ちで、初めて乗る長野新幹線にわくわくしながら東京へ向かった。あれからもう6年が経ったのかあ。

今年はとうとう行く機会を失ってしまった。次の御開帳まで命が持つのだろうか。

参考書

よくわかる善光寺参りPart2 御開帳 善光寺事務局監修 チクマ秀版社（2002.10）



釈迦涅槃像（世尊院）

「薬局薬剤師スキルアップ講座」第2年次のご案内

「薬局薬剤師スキルアップ講座」（以下スキル講座）は、石川県補助事業として、平成20年よりスタートしている。この講座は、「石川県薬局薬剤師リフレッシュ講座」

（以下リフレ講座）から開始され、「薬局薬剤師グレードアップ講座」（以下グレード講座）を経て7年を経過している。スキル講座に参加されている方はご存じの通り、スキル講座では参加型研修会を踏まえて、毎回アンケート調査と、年間に3回以上の研究成果報告書を提出することとなっている。そこで、スキル講座第1年次の現状（1年間の平均値）について述べる。まず、平成20年度の登録者数は317名であり、リフレ講座（平均）386名（1年次 441名）、グレード講座（平均）332名と比べて若干下回っている。出席数 113名、出席率 36%はグレード講座 42%と比べて約2割減少している。これを会員別に見ると、会員（石川県薬剤師会に入会の方）の出席率 34%、会員外（石川県薬剤師会に入会していない方）の出席率 40%であり、会員の方の出席率が若干下回っている（表1）。

表1 研修講座出席状況（2002-2008年）

		登録者	出席数	出席率
リフレ講座 (2002-2005)	1年次	441	212	48.10%
	2年次	398	143	35.90%
	3年次	318	120	37.70%
	平均	386	158	41.00%
グレード講座 (2005-2007)	1年次	335	137	40.90%
	2年次	330	128	38.80%
	3年次	333	151	45.40%
	平均	332	139	41.80%
スキル講座 (2008)	会員	218	74	33.90%
	会員外	98	39	39.80%
	合計	317	113	

スキル講座のアンケート調査評価（平成20年度）は、主な金沢会場（北陸大学薬学部 5回、石川県立中央病院健康教育館 1回、出席者数 814名、回答率 71%）の結果については、開催日時が適当、会場の位置が適当、講師評価が優秀で良い結果が得られた。内容の理解度 55%、興味が持てた 62%、役立つ 54%、で出席者の約半数に当たり評価の分かれるところである（表2）。また、開催日時が本年4月のみ日曜日の午前9時半から12時半に行われた。午前の方が大変良いとの評価を得ており、毎回アンケートでも午前の要望があり今後の参考となる。なお、2年次の登録者数 会員 164名、会員外 88名 合計 252名（2009.6現在）であり、低下傾向となるのか、現状維持かは今後の熱意に期待したい。研修認定薬剤師の割合が全国1位を維持するためにも「継続は力なり」、積極的に参加登録いただきますよう、とくに会員の方々のご出席の程、今後ともますますご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。講座内容は、以下のとおりである。

坂元 倫子 記

表2 アンケート調査評価（2008）

	回答率
開催日時が適当	85-93%
会場の位置が適当	74%
講師評価が優秀	80%
内容の理解度	55%
興味が持てた	62%
役立つ	54%

薬局薬剤師スキルアップ講座(第2年度)研修日程 (社)石川県薬剤師会

回	年月日・会場	演 題 名	講 師 (所属)
1	H21. 4. 12 中央病院健康教育館	呼吸器感染症の治療－抗生剤	片山 伸幸先生 (金沢大学附属病院呼吸器内科)
		新薬事法 薬局は、こうなる	徳久 和夫先生 (石川県薬剤師会 会長)
2	H21. 5. 10 北陸大学薬学部	皮膚・アレルギー疾患と薬物療法	伊川 友香先生 (金沢大学附属病院皮膚科)
3	H21. 6. 7 小松市民センター	肺がんの薬物療法について	矢野 聖二先生 (金沢大学がん研究所腫瘍内科教授)
		ペプチドの合成化学と医薬品の開発	佐倉 直樹先生 (元北陸大学教授)
4	H21. 7. 12 中央病院健康教育館	医薬品の品質について	鳥海 良寛先生 (秋田県薬剤師会 専務理事)
		薬剤師によるアンチドーピング防止活動	鳥海 良寛先生 (秋田県薬剤師会 専務理事)
5	H21. 8. 9 北陸大学薬学部	腎・泌尿器疾患と薬物療法	北川 育秀先生 (金沢大学附属病院泌尿器科)
6	H21. 9. 13 七尾サンライフプラザ	様々な愁訴・疾患に対する漢方活用術	古田 一史先生 (金沢聖霊総合病院 漢方内科医長)
7	H21. 10. 18 北陸大学薬学部	機能的消化器障害を中心に消化管疾患	野口 隆俊先生 (野口内科クリニック 院長)
		肝炎ウイルス	岡田 俊英先生 (金沢大学附属病院消化器内科)
8	H21. 11. 8 小松市公会堂	もういちど、薬物動態の初歩を	荒井 國三先生 (金沢大学大学院薬学系研究科教授)
		治験CRC業務とバイタルチェック	松嶋由起子先生 (金沢大学附属病院臨床試験管理センター)
9	H21. 12. 6 中央病院健康教育館	産婦人科領域の内分泌疾患の薬物療法	小池 浩司先生 (金沢大学大学院医学系研究科 産婦人科)
10	H22. 1. 17 中央病院健康教育館	眼科疾患の病態と薬物療法	佐々木 洋先生 (金沢医科大学病院眼科 教授)
11	H22. 2. 14 小松市公会堂	小児科疾患の薬物療法	吉田 均先生 (よしだ小児科クリニック 院長)
12	H22. 3. 7 北陸大学薬学部	在宅・訪問看護	林 一美先生 (石川県立看護大学 教授)
		最近の薬務行政について	柏原 宏暢先生 (石川県健康福祉部薬事衛生課)

時間：1回 9:30～12:30、2～12回 13:00～16:00

原稿を募集しています。

- ◇「県薬レポート」では、この小冊子をより一層愛されるものにしたいと願って、読者の皆様から広く原稿を募集しています。
- ◇テーマや内容、体裁は自由です。評論、随筆、意見、提言、店頭体験談、趣味の話、詩、短歌、俳句、川柳、或はマンガ、イラスト、カット、写真等々何んでも結構です。ただしあまり長いものは御遠慮の程を……。
- ◇用紙や宛先等は下記のとおりです。
用紙：400字詰原稿用紙又はハガキ
※切：特に設けていませんいつでもどうぞ
宛先：金沢市広岡町イ25-10
社団法人石川県薬剤師会内

その他：採否は編集係におまかせ下さい。なお、いただいた原稿はお返しできませんのでご了承下さい。

「県薬レポート」編集係

編集員：池田智恵子、坂元 倫子、茶谷美年子、
中森 慶滋、三浦 智子、森 正昭
石川県薬剤師会ホームページのアドレス
<http://www2.icnet.or.jp/~isiyaku/>
会員専用パスワード
ID:ipa01 password:1111(いずれも半角入力)
eメール・アドレス
isiyaku@plaza-woo.jp